

《絵本リスト》

絵本名（作者/出版社）		内 容
	じゃあじゃあ びりびり 作・絵/まっいのりこ （偕成者）	赤ちゃんの身近にあるものが、優しい色の絵でシンプルに表現された厚紙絵本です。日常生活の中でも「ぶーぶーだね」「びりびりするよ」といった赤ちゃんへの言葉かけにつながるコンパクトサイズで持ち運びに便利な絵本です。
	いない いない ばあ 文/松谷みよ子 絵/瀬川康男 （童心社）	「いないいない・・・」ページをめくると、ネコ、クマ、キツネたちが「ばあ」と顔を見せます。語りかけの言葉は赤ちゃんの耳にやさしく届き「いないいないばあ」のくり返しは自然と遊びにつながります。世代を超えて長く愛されている絵本です。
	ぴょーん 作・絵/まつおかたつひで （ポプラ社）	動物や虫などの動きを、縦開きでダイナミックに表現 / 「かえるが…」というこれから起こる事への期待感と、「ぴょーん」という飛んだ時の解放感が交互に出てくるページをめくるのが楽しい絵本です。
	がたん ごとん がたん ごとん 作/安西水丸 （福音館書店）	身近なものが汽車に次々と乗り込んでいくことへの期待感と、最後にみんなで食卓を囲む幸福感を親子で共有できる / 繰り返しの言葉や展開がもたらす心地よさと楽しさ / 赤ちゃんを膝に乗せて「がたんごとん」と揺らしながら遊べる楽しい絵本です。
	くっついた 作・絵/三浦太郎 （こぐま社）	ページをめくると動物や虫などが次々とくっついていく、繰り返しの展開 / 赤ちゃんが安らぎを感じ、相手への信頼感を育むことにつながる“肌のふれあい”がテーマ / お父さんもお母さんも、赤ちゃんと実際にくっつきながら楽しめる絵本です。